

身も心も清めてから宗願<sup>そうえん</sup>は、雷様からもらった医書を読んだんだと。そして、代々医者になった者へ伝えていったんだと。

また、この地方に、たちの悪い病気が流行<sup>はやり</sup>り、

人々は困<sup>こま</sup>りはてている時、宗願<sup>そうえん</sup>は、雷様からもらった薬の壺<sup>つぼ</sup>をあげてみると、たちどころに疫病<sup>えきびょう</sup>がしずまったのだと。

(上米塚村地誌並びに泉現寺及玉光堂之由来記より)

